

令和3年度 教育活動に関する保護者アンケート（B票）まとめ

○自由記述についてのまとめです。

1 芳賀東小学校のよいところをご記入ください。

<生活面>

- ・教師の目が行き届いている。子どもの良さ、特性を伸ばそうとしてくれる。
- ・職員の保護者への対応が親切である。親身になって相談に乗ってくれる。
- ・児童と職員が元気にあいさつができる。
- ・学年を超えて仲がよい。異学年との交流がある。
- ・子どもが楽しく登校できる環境作りができています。
- ・担任は子どもの様子を家庭に伝えてくれる。
- ・縦割り班活動があり、高学年が低学年の児童の面倒をよく見てくれる。
- ・児童も職員も、明るく元気である。
- ・優しく素直な児童が多い。
- ・いじめの対策がしっかりとしている。いじめの話を耳にしない。
- ・コロナ感染症への対策がしっかりしている。
- ・クラスがまとまるような学級経営が成されている。
- ・自由な雰囲気があり、子どもたちがのびのびとしている。
- ・安全教育に努めている。スクールガードの活動も充実している。
- ・何に対しても、一生懸命頑張る子どもが多い。
- ・連絡帳の活用が成されている。
- ・担任以外の職員が、子どもの名前と顔を覚えてくれている。
- ・児童の情報の共有がよく成されている。けがをしたときの声かけなど、担任以外の職員も行ってくれる。



<学習面>

- ・コロナ禍の中でも、学校行事等を参観できる機会があった。
- ・稲作り、サツマイモ作りなど地域の特性を生かした授業がある。地域の人的資源を学習に生かして効果を上げている。
- ・読書が日課に位置付けられている。読書の好きな児童が多い。
- ・TTの体制で指導してくれる。つまずきへの個への対応ができています。
- ・校長先生が授業を参観してくれる。
- ・学習面において積極的に取り組んでくれる。

- ・体験学習を取り入れている。
- ・自主学習に力を入れてくれている。
- ・学び合いが実践されている。
- ・体力づくりが週予定に位置付けられている。

<施設・設備面>

- ・学校敷地内に学童保育の施設ができたので、通所の際安心である。
- ・校舎内や校庭などの清掃や環境美化に努めている。
- ・花や樹木が多く自然豊かである。
- ・図書室の本の種類や数が充実している。
- ・特別支援学級が充実している。通級指導教室がある。
- ・運動場が広く整備されている。
- ・児童一人にPCが一台割り当てられ使用できる。
- ・司書が配置されている。
- ・給食の調理場が併設されているので、温かい料理が食べられる。
- ・スクールバスの座席が決まっていて、混乱がない。



<その他>

- ・給食を学校の調理場で作り、食育に力を入れている。おいしい。
- ・コロナ禍により学校に行く機会が減ったが、ホームページやメール、通知により学校の様子が分かる。
- ・毎朝正門で、校長先生、駐在所の方、スクールガードの方が登校指導の際、あいさつをしてくださるのがありがたい。
- ・PTA活動がうまくいっている。
- ・子ども、保護者共に、担任への信頼を寄せている。
- ・給食費を子ども一人目から補助してくれる。
- ・職員の電話対応が丁寧である。

2 芳賀東小学校をさらによくするための改善点、ご意見や感想などがありましたら、ご記入ください。

<生活面>

- ・あいさつができる子とそうでない子がいる。スクールバスの運転手にもできると良い。
- ・いじめ、児童間のトラブルの事実確認や解決について、時間をかけることなく速やかに対応をお願いしたい。
- ・児童同士の人間関係にもっと目を光らせてほしい。
- ・友達の名前を呼ぶ際は、呼び捨てはやめさせたい。下級生が上級生に対して行っている。
- ・のんびりし過ぎているので、競争心を育めればと思う。

- ・先生に注意されたとき、どうして注意されたか分からないことがあるようだ。よく話を聞いてくれるとありがたい。
- ・登校班の班長が列の最後尾について、並び方の指導をするようにした方が良いのではないか。
- ・場所によっては通学路のコースを変えた方が良いところがある。
- ・平日の放課後、子どもだけで商店に来て、ゲームをしたりお菓子を買ったりしているのを見かける。学校としての指導は必要ないのか。
- ・コロナ対応のマスクの着用や黙食は有効なのだろうか。
- ・教育委員会の指導の下、具体的なコロナ対応をお願いしたい。

＜学習面＞

- ・子どもの意欲につながるので、全校一斉漢字テストを実施してほしい。
- ・授業について行けない児童への対応はどのようにしているのか。周りの児童との差がどんどんついてしまわないか、心配である。
- ・自学強化週間の際は、宿題は自学と音読のみにしてほしい。
- ・年度始に自主学習のやり方の方針を説明してほしい。(ノートのまとめ方、プリントの活用の仕方等)
- ・タブレットを月1回くらい週末に持ち帰らせて課題に取り組ませてはどうか。
- ・ipadを使った学習について知る機会があると良い。
- ・水泳の授業を実施してほしい。
- ・読み聞かせや授業の調べ学習など、図書室の活用を進めてほしい。
- ・文章を書く力が落ちているので、力を入れて指導してほしい。
- ・中学受験や国際理解教育がやや遅れをとっている。
- ・1学期の通知表の所見を記入してほしい。

＜施設・設備面＞

- ・校舎内の汚れがあり、シューズがすぐに汚れてしまう。清掃をしっかり行ってほしい。
- ・校舎内外施設、設備の補修や新設をお願いしたい。
- ・プールを設置してほしい。
- ・調理実習室の改修を望む。
- ・北門の門扉の開閉時、車を路上駐車しなければならず、通行の邪魔になってしまう。
- ・除草や落ち葉掃きなど、児童にやらせるべきだ。
- ・学童保育の建物が死角になって、児童の様子が職員から見えないことがあるのではないか。防犯カメラの設置はできないか。
- ・児童指導担当の学校職員が、学童保育の児童の様子を見に行くことはできないか。

<その他>

- ホームページの更新を早くしてほしい。
- PTA活動の細かい役割が分かりにくい。通知等で、決定事項を知らせてほしい。資源物回収の通知が、不十分であった。(必要な通知が配布されていなかった等)
- 家庭からの質問に対しての職員の回答が、曖昧なことがある。
- 学校からの通知の回数や枚数を減らしてほしい。
- 地区によっては少子化が進み、PTA活動で毎年役員の仕事をしなければならない家庭もある。負担をなくす方法を考えてほしい。
- 学校内でコロナの陽性者が出たとき、濃厚接触者がいないとのことで情報が曖昧なことがあった。
- 同じ学年ならば、児童への指導、連絡方法、学習内容は統一してほしい。
- 翌月の行事予定の通知を早めに出してほしい。
- 緊急連絡は、一斉メールの他に別な方法も考えてほしい。
- 迎えの都合上、下校時刻は2通りにならないか。
- 低学年の下校で、児童一人だけになってしまうときは、時間調整が難しいので、「〇〇まで迎えに来てほしい」というのは、見直してほしい。
- 通級指導が週3回あると良い。
- 子どもが安心して相談できるような、教育相談ボックスを設置してほしい。
- 中1ギャップを減らすため、卒業前に中学校との交流を増やしてほしい。
- 男らしさ、女らしさについて先入観を植え付けないような意識をもって指導してほしい。
- 上履きの色を三色に分けず一色に統一してほしい。
- 体育館シューズを廃止してはどうか。
- 運動会の時、学校敷地内だけでなく、学校周辺についても禁煙にした方が良い。
- 学校は、もっと地域の活動に参加すべきである。
- 職員が早く退勤できるような、働く環境の改善をすべきである。



3 学校教育目標の次年度の「目指す児童像」について、保護者の皆様の願いや希望がありましたら、ご記入ください。

R4年度

「やさしい子」

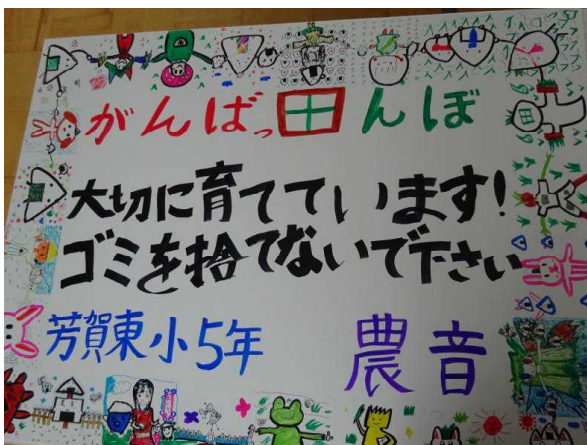
- 思いやりをもって行動する児童
- 人の気持ちが分かる児童
- 手助けや手伝いができる子
- 公平に人に接することのできる児童
- 規則を守り正しい行動のとれる児童
- 多様性を受け入れられる児童
- 人の良いところが認められる児童

「考える子」

- 学ぶことの楽しさに気付き進んで学ぶ児童
- 自らの判断で行動できる児童
- いろいろなことを学び疑問や不思議をたくさん見つけられる児童
- 目標にむかって頑張る児童
- 自分の意見が言える、伝えられる児童
- あきらめずに最後までやり遂げる児童
- 疑問を解決しようと取り組める児童
- 先を考えることのできる児童
- 論理的思考のできる児童
- 失敗を次に生かすことのできる児童
- 広い視野をもって物事を捉える児童
- 可能性を検討できる児童

「たくましい子」

- あきらめずに頑張る児童
- 困難なことがあっても立ち向かえる児童
- 苦手なことに挑戦する児童
- 健康な体で強い精神力を持つ児童
- 目標にむかって頑張る児童
- 失敗を恐れず立ち向かえる児童
- 励まし合い高め合える児童
- 友達であってもその間違いを正せる児童
- 信念をもち心豊かな児童



4 <意見や要望についての回答>

※しっかりあいさつできるようになってほしい。(昨年度も同じ意見をいただいている。)

あいさつについては、学級での指導の他に、児童会の集会・生活委員会が中心となって行うあいさつ運動や、登下校時の職員率先してのあいさつの声かけ等、継続指導を行っています。家庭・地域・学校の連携により教育の効果が期待できるものと考えますので、今後も三者が連携し、児童の望ましい成長を促していければと考えます。

※いじめへの対応

教育相談、いじめアンケート、日常の観察、会議での情報交換、保護者からの情報提供等から、実態把握を行っています。担任一人が抱え込むことのないよう、事案の一つ一つについて、学年、児童指導主任、教育相談担当者等、話し合いをもち対応しています。また、必要に応じていじめ防止対策委員会を開催し、組織的に対策を話し合い、継続的に指導を続けています。何か気になることがありましたら、担任や職員にご相談ください。

※交通安全に関わる指導

登校班の並び方は、先頭に班長が付き、最後尾に副班長が付いて班の並び方を見届け指導することになっています。交通指導担当者から、随時指導するようにします。また、交通量の関係で、通学路のコースを多少変更した班もあります。

※放課後の児童の行動について

地域や家庭の情報を得ながら、児童指導主任を中心に適宜指導していきますが、御家庭でのルール作りもお願いします。

※普段着(私服)での登校

私服で登校・体育着で登校ということは、強制はしていません。体育の授業や体力づくりがある日は、体育着登校の場合があります。しかし、男女別の更衣室を配置できるような状況ではないので、一律に私服登校で、校内で着替えをするというのは、難しいと思われれます。

※学習の個別の支援

算数を中心に、TT（チームティーチング）の体制で指導をしています。個への支援も、この体制で対応しています。

※ipadを使った学習

ipadを使った学習については、今後授業参観等で、ご覧いただけるよう計画していきたいと思えます。

※水泳の授業

コロナ禍であること、また海洋センターの改修工事のためプールを使用しての水泳の授業ができませんでしたが、予定では新年度の7月から使用できるとのことです。

※学習についての検討事項

全校一斉漢字テストの実施、自主学習の仕方、通知表の所見につきましては、学校体制で、検討を続けているところです。

※校舎内の床の汚れ

コロナ禍で、縦割り班清掃はしばらく行っていませんが、各学級による清掃は、週予定通り継続しています。本校の廊下と階段の材質は、コンクリートを着色したものであるた

め表面に凹凸があり、児童の手による水雑巾がけでは汚れが広がるだけとなってしまいます。その反面で、ワックス塗りの必要はないものです。今後は、児童による雑巾がけを継続していくことその他、町教委に床磨きの予算化を要望するとともに、PTAの奉仕作業で取り組んでどうかということも検討していきたいです。

※学童保育

児童の指導に関わること等の情報交換の連携は進めていきたいと考えています。

※PTA活動

役員会等開催できない場合は、決定事項を周知するよう努めます。また、必要な通知が該当者に配布されているかどうか、確認を丁寧に行います。何か、疑問点がございましたら、ご連絡ください。

※一斉メール

2月に一斉メールの調査を行いました。仕事の関係で緊急メールがすぐに見ることのできない方への対応を確認させていただきましたので、今後参考とさせていただきます。また、速やかに緊急の連絡を発信する際のご提案もいただきましたので、検討していきたいと思えます。

※下校時刻

下校時刻については、本校の日課に関わることなので、広く教育活動の内容を検討していかなければなりません。参考ご意見として、預からせていただきます。

※上履き

上履きの色を統一して一色にするか、今まで通り三色にするかについては、校内で検討した結果、今まで通り3色にすることになりました。

※体育館シューズ

本校の廊下や階段の材質を考慮すると、上履きと体育館シューズとの履き替えは必要だと考えております。

※コロナウイルス感染症

職員が学校体制で、心配な問題を抱えている児童に対しては、対応しています。また、山岡先生の巡回相談、町や県のスクールソーシャルワーカーの相談等、必要に応じて児童のメンタル面の相談も可能です。コロナウイルス感染予防につきましては、国の方針に基づき、教育委員会の指導の下、対応をしています。お子さんの様子で、何かご心配な点がございましたら、学校にご連絡ください。

◎お忙しい中、貴重なご意見をありがとうございました。保護者の皆様のお子さんを大切に思う気持ちや、芳賀東小の明るい未来を望む気持ちを、十分に受け止めさせていただきました。今後も、保護者の皆様と手を携えながら、地域とともにある学校を目指して取り組んでいきたいと思えます。

